

一般会計

歳入は、県支出金及び繰越金が前年度に比べ大幅に減少しました。町税では年少扶養控除が廃止されたため町民税は増収となりましたが、評価替えによる固定資産税（家屋）の減収などにより、前年度に比べ433万円（前年対比0.2%）の微増となりました。また、県支出金は前年の介護基盤緊急整備等臨時特別基金事業費補助金の皆減などにより2億8,841万円（同33.8%）の減、借入に当たる町債は八幡小学校校舎改築事業債などの発行により2億7,266万円（同54.8%）の増となっております。歳出は、道の駅整備事業費等の減により前年度と比較して1.5%の減となりました。

主な事業としては、ぎふ清流国体推進事業、子育て支援対策事業、社会資本整備総合交付金事業、八幡小学校校舎改築事業などを行いました。

特別会計

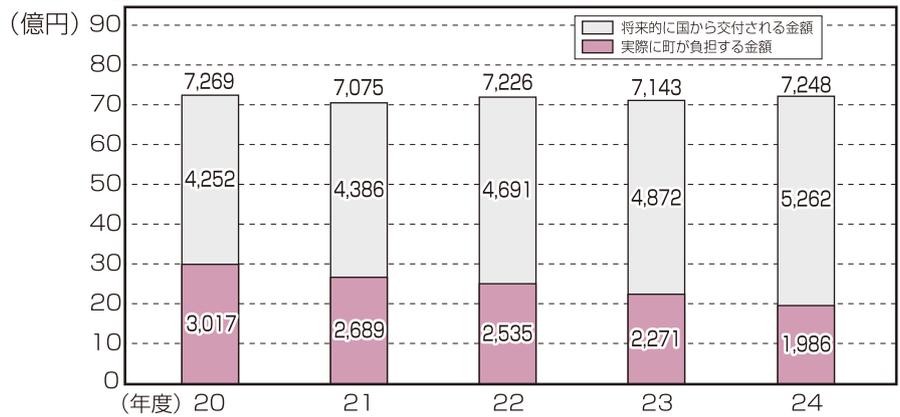
国民健康保険特別会計は医療費の増加により決算額が増えました。公共下水道事業特別会計は、池野・六之井・青柳・下東野市内の管渠布設工事を行い、簡易水道事業、農業集落排水事業特別会計は施設管理費が主なものです。また、温泉施設特別会計は歳入歳出差引額が787万円の黒字となりました。

特別会計とは

特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計とは区別して経理する必要がある場合に設置するもので、池田町には7つの特別会計があります。

町債元利未償還額の推移（一般会計）

（単位：百万円）



町債とは

施設を建設するなど一時的に多額の資金を要する事業を行う場合に町が借り入れ、後年返済していく長期間の借金のことです。

将来、施設を利用する人も負担することになり、受益者間の公平を計るといふ効果があります。

なお、町債の中には返済額に対して国から地方交付税が交付される借金（臨時財政対策債、減税補てん債など）もあります。

町債元利未償還額の内訳

区分	未償還額(万円)	起債目的
一般会計	総務債 42億9,485	庁舎建設、臨時財政対策債、減税補てん債等
	民生債 2億6,107	温知保育園建設、障害児治療訓練教室建設、八幡児童館・児童クラブ室建設
	建設債 14億8,264	池田山林道改良、町営住宅、臨時地方道整備事業、池田南部公園整備事業等
	義務教育債 10億7,167	温知小学校校舎改築事業、温知小学校プール建設、八幡小学校校舎改築事業等
	社会教育債 1,197	屋外運動場照明設備設置事業
	消防債 1億1,244	防火水槽、小型動力ポンプ付積載車、消防ポンプ自動車、防災行政無線設備整備事業等
	災害復旧債 1,363	河川等補助災害復旧事業、林道施設補助災害復旧事業
計	72億4,827	
特別会計	北部簡易水道事業 9,218	北部簡易水道事業
	南部簡易水道事業 1億7,974	南部簡易水道事業
	農業集落排水事業 29億767	中谷地区・徳谷地区・大谷地区・大津谷地区・白鳥地区・深歩谷地区・東光寺谷地区農業集落排水事業
	公共下水道事業 46億5,494	公共下水道事業
計	78億3,453	
水道事業会計	12億178	上水道事業
合計	162億8,458	うち、将来的に国から交付される金額：93億3,817万円 実際に町が負担する金額：69億4,641万円

平成24年度交際費の内訳

区分	町長		町議会議長		教育委員会委員長		農業委員会委員長	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
会費	21	116,900	2	5,000	0	0	0	0
供花・供物	5	20,540	6	57,200	0	0	0	0
香典・盛花	21	358,900	16	80,000	0	0	0	0
お見舞い	2	10,000	0	0	1	5,000	1	5,000
祝儀	21	197,126	4	42,096	0	0	0	0
謝礼	1	100,000	2	5,187	0	0	0	0
各大会賞品	2	22,000	4	26,570	0	0	0	0
協賛金	2	34,000	0	0	0	0	0	0
その他(会議費・消耗品費等)	18	330,022	2	10,410	0	0	0	0
合計	93	1,189,488	36	226,463	1	5,000	1	5,000